

2011年度 事業報告書

2011年4月1日から2012年3月31日まで

認定特定非営利活動法人 日本地雷処理を支援する会

1 事業の成果

- (1) カンボジア王国において地雷処理・地域復興支援及び不発弾処理事業を、ラオス人民民主共和国において不発弾処理事業2件を、アフガニスタン・イスラム共和国において地雷・不発弾処理事業を、アンゴラ共和国において地雷処理・地域復興支援事業を継続実施し、合計29,260発の地雷・不発弾を処理するとともに332haの地雷原及び271haの不発弾汚染地域を安全化する成果を上げたほか、カンボジアの処理跡地に道路及び溜池等のインフラ整備を行い地域の復興に寄与した。
- また、処理技術の移転を行い人材を育成したほか、新たにラオスにおいて不発クラスター子弾処理の機械化パイロット事業を、アンゴラにおいて地雷除去機専門家派遣事業を実施した。
- (2) パキスタン・イスラム共和国において水道改善事業を継続実施し、公衆衛生、生活環境の改善及び山岳地における女性・子供の水汲み労働の軽減に寄与した。
- (3) 調査研究事業として「東南アジアにおける地雷・不発弾処理能力の向上等に係る能力構築支援に関する調査研究」事業を受託・実施するとともにパラオ共和国において爆発性戦争残存物(ERW)処理に関するプロジェクト調査事業を実施した。
- (4) 東日本大震災の発生に際し、海外NGOと協働して災害救援活動を実施するとともにサッカーボール5,500個の被災地への贈呈を支援した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支払額(千円)
地雷・不発弾処理事業	①カンボジア・バタンバン州において地雷処理・地域復興支援事業を実施し、技術移転を行いながら、1,172発の地雷・不発弾を処理し、192haの地域を安全化するとともに、道路及び溜池等を整備した。	通年	カンボジア王国	119名	タサエン及びトラエン・コミュン住民19,000名	94,064
	②カンボジア・シェムリアップ州等4個州において不発弾処理事業を実施し、技術移転を行いながら26,208発の不発弾を処理した。	通年	カンボジア王国	50名	シェムリアップ州等4個州住民1,000,000名	52,850
	③ラオス・アッタプー県において不発弾処理促進事業を実施し、技術移転を行いながら623発の不発弾を処理するとともに75 haの地域を安全化した。	通年	ラオス人民民主共和国	110名	アッタプー県住民50,000名	27,061
	④ラオス・サラワン県において初の官民連携による不発弾処理事業を実施し、196haの地域を安全化した。	通年	ラオス人民民主共和国	60名	ラオンガム郡住民8,000名	60,925
	⑤ラオス・シェンクワン県において不発クラスター子弾処理の機械化パイロット事業を実施した。(新規)	12月～3月	ラオス人民民主共和国	20名	—	12,968

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支払額(千円)
地雷・不発弾処理事業	⑥アフガニスタン・パルワン県において地雷・不発弾処理事業を実施し、1,236発の地雷・不発弾を処理するとともに、111haの地域を安全化した。	通年	アフガニスタン・イスラム共和国	90名	カライヤハマジャン村住民14,000名	98,899
	⑦アンゴラ・ベンゴ州において地雷処理・地域復興支援事業を実施し、21発の地雷・不発弾を処理し、29haの地域を安全化するとともに住宅地及び道路等を整備した。	通年	アンゴラ共和国	20名	ベンゴ州住民10,000名	92,306
	⑧「アンゴラ地雷除去機専門家派遣」事業をJICAから受託し、INADの地雷処理能力の向上を図った。(新規)	12月～3月	アンゴラ共和国	6名	—	—
生活環境改善事業	パキスタン・パンジャブ州マリー地区において水道改善事業を実施し、水道水供給システムを建設・改修した。	通年	パキスタン・イスラム共和国	7名	シハンナ村住民4,000名	27,335
調査研究事業	①「東南アジアにおける地雷・不発弾処理能力の向上等に係る能力構築支援に関する調査研究」事業を防衛省から受託・実施した。	10月～3月	カンボジア王国	12名	—	7,804
	②パラオ共和国において爆発性戦争残存物(ERW)処理に関するプロジェクト調査事業を実施し、事業企画の資を得た。	2月	パラオ共和国	2名	—	1,143
刊行物等の発刊及び広報活動事業	①「オヤジたちの国際貢献」(1)～(5)を販売・贈呈した。	通年	国内	5名	200名	272
	②オヤジたちの国際貢献(6)及び「JMAS活動報告」を発刊するとともにグローバル・フェスタ等各種イベントに参加し、展示、講演及び資金獲得のための活動等を実施した。	通年	国内	20名	5,000名	876
その他必要な事業	①シンガポールNGO「Mercy Relief」と協働して東日本大震災の災害救援活動を実施するとともに「日パ・ウェルフェア・アソシエーション」によるサッカーボール5,500個の被災地贈呈を支援した。	災害救援活動4月～5月 サッカーボール贈呈支援9月	秋田・岩手・宮城及び福島県	10名	被災住民	254
	②2012年度のJMAS創立10周年記念行事のための諸準備を実施した。	通年	国内	20名	—	0

(2) その他の事業

実施しなかった。